

# 大阪市 ごみ減量アクションプラン

～市民の行動メニュー～ ごみ減量のためにできること

## 買い物をするとき

ステップ

1

**お出かけの時には  
エコバッグを携帯しましょう。**

お出かけの際はエコバッグを携帯し、レジ袋を使用しない生活を実践しましょう。



**過剰な包装は断りましょう。**

中身を取り出せばすぐ不要になってしまう過剰包装を断りましょう。

**繰り返し使える容器に入った商品を選びましょう。**

ビール・酒などは、繰り返し使えるリターナブルびん入りの商品を選びましょう。

**再生品を選びましょう。**

トイレットペーパーや文房具などを購入する際には、再生品を選びましょう。



**詰め替え商品やコンパクト商品などを選びましょう。**

洗剤、シャンプーなどを購入する際には、詰め替え商品や濃縮されたコンパクト商品を選びましょう。

**ばら売りや量り売りの商品を選びましょう。**

野菜、果物、肉などを購入する際には、ばら売りや量り売りのものを選び必要な量だけを買うようにしましょう。

ステップ

2

**使い捨て商品の使用を控えましょう。**

長く使えるものを選び、大切に使うことが、ごみを減らし環境にもやさしい生活につながります。



**レンタル品や中古品を利用しましょう。**

ベビー用品や旅行用品など短期間しか使用しないものについては、できるだけレンタル品を利用しましょう。また、家具、衣類、家電製品などについては、リサイクルショップを利用する方法もあります。



ステップ

3

**グリーンコンシューマー  
(環境に配慮した消費者)  
になりましょう。**

環境への負荷ができるだけ少ない商品を選んで買い物をするグリーンコンシューマー(環境に配慮した消費者)になりましょう。



■ 再生品を選ぶには、**エコマーク**、**グリーンマーク**などの「**環境ラベル**」を目印にしましょう。

● **エコマーク**



商品の「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通じて、環境への負荷が少なく、環境安全に役立つと認められた商品についています。

● **グリーンマーク**



古紙を再生利用した商品(ノート、コピー用紙、トイレットペーパー等)についています。

● **牛乳パック再利用マーク(パックマーク)**



牛乳パックを再生利用した商品(トイレットペーパー等)についています。

● **Rマーク**



再生紙を使用した印刷物等についています。右の数字は古紙割合を表しています。

● **PETボトルリサイクル推奨マーク**



使用済みのPETボトルからリサイクルされた商品(繊維、文房具等)についています。

## ワンポイント コーナー

### ● レジ袋削減に向け

**エコバッグ**  
いつでも どこでも  
携帯を



大阪市では、プラスチックごみの削減に向け、事業者・市民団体とともに3者によるレジ袋削減に関する協定の締結や、マイバッグキャンペーン等の取り組みを実施し、全ての市民(お客様)が急な買い物時も含めてレジ袋を使用することのないよう、エコバッグを常に携帯する運動の拡大をめざした取組みを進めています。

### ● レジ袋を断ると…



- **ごみ減量**  
約10グラムのごみ減量になります
- **資源の有効活用**  
約18.3ミリリットルの原油が不要となります
- **CO<sub>2</sub>の削減**  
約61グラム of CO<sub>2</sub>を削減できます